

◆地域活動

漁業士会先島交流会

八重山農林水産振興センター 赤嶺 貴史・長濱 秀紀
宮古農林水産振興センター 吉田 聰・津波古 竜器

1. 目的

昨年宮古で開催された先島交流会において、参加した漁業士から活動を広くPRするためにもっとマスコミを活用すべきとの意見が出されたことから、今年度、八重山において先島交流会を開催した。

2. 方法

交流会は「情報交換会」と「漁業士PR（漁業紹介、試食）」の2部構成で行い、事前に八重山支部事務局からマスコミ各社へ投げ込みを行った。

また、「漁業士PR」では多くの来場者を呼び集めるため、会場となった沖縄県八重山農林水産振興センター職員への呼びかけもを行い、アンケートも実施した。

3. 結果

周知を行った結果、地元新聞社2社とNHKが取材に訪れた。

情報交換会では各事務局より支部全体の活動紹介を行い、参加した漁業士からそれぞれの漁業活動の紹介と今後の抱負が述べられた。また、自由討論では伊良波指導漁業士のJICA海外指導の話の他、再来年開催予定の漁業士会30周年事業について意見交換が行われた。

漁業士PRでは、両支部の漁業士が就業している漁業（底魚一本釣、カツオ一本釣、パヤオ、ソデイカ旗流し漁業、小型定置網、モズク・海ぶどう・ミーバイ養殖）について紹介したポスターを掲示し、併せて、それぞれの漁法で実際に漁獲される水産物の試食展示

も行い、来場者には各漁業士から漁法と水産物についての説明が行われた。

4. 考察

参加した漁業士は、消費者と直に接して水産業への理解を深められたり、マスコミに取り上げられたことで、今後の漁業活動や漁業士活動への意欲が沸いてきたようだった。今後も、このような漁業士の活躍の場を創出できるように継続して支援を行っていきたい。



第一部（情報交換会）



第二部（漁業士PR）

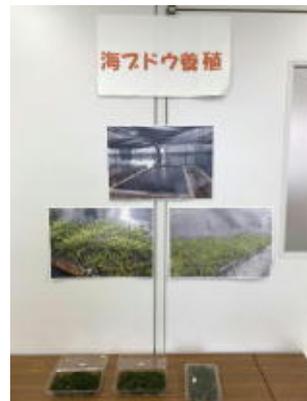


来場者に説明する漁業士（漢那 指導漁業士）

<漁業紹介パネル>



同左（比嘉幸秀 指導漁業士）



インタビューに応える漁業士（国頭青年漁業士）



同左（宮良青年漁業士）



試食<宮古漁業士提供>



カツオ



キハダマグロ



ツムブリ

試食<八重山漁業士提供>



ソデイカ



アカマチ



コブシメ

八重山漁業士提供（続き）



ウミブドウ



ヤイトハタ



チャイロマルハタ



平成30年2月21日 八重山毎日新聞

八重山毎日新聞の記事に掲載

○漁業士会～試食会～アンケート結果（回収数：73）

(1) 漁業士会の存在を知っていましたか？

はい	いいえ
22	51

(2) 水産物をどのぐらいの頻度で食べていますか？

毎日	週3日	週1日	食べない
5	14	41	5

(3) 肉（豚、牛、鶏）と水産物ではどちらを食べることが多いですか？

水産物	肉
11	62

(5) 試食の感想

① 底物一本釣り漁業のアカマチについて、どちらが美味しいですか？

血抜きあり	血抜きなし	変わらない
35	10	20

② ヤイトハタとチャイロマルハタでは、どちらが美味しいですか？

ヤイトハタ	チャイロ	変わらない
27	13	16

(6) 感想など

- ・ 上位2つにしほれない位、全部美味しかったです。ありがとうございました。
- ・ 全て新鮮でとても美味しかったです。
- ・ 比較して食べる機会が少ないので良い試みだと思います。続けていただきたいです。
- ・ 大変おいしかったです。
- ・ 漁業士会のことや活動などをもっと広く広報して、漁の美味しさを市民に体験させてツムプリも美味しかった。
- ・ 新鮮でとても美味しかったです。もっと安く、もっと身近に入手できるといいな一と思いい。
- ・ 美味しかったです。新鮮だからなのか、全く臭みがなく美味しかったです。ごちそうさま
- ・ 全部新鮮で、癖がなくて美味しかったです。

来場者アンケート結果